

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	社会教育関係団体支援事業			シート番号	038-075
担当部署名	教育委員会事務	局	地域教育支援	部	地域教育振興
				課	評価責任者(課長名)
					八木

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	2	社会全体で子どもをはぐくむ仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	昭和 24 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	社会教育法第10条、第11条及び第12条、堺市PTA教育振興事業補助金交付要綱、堺市子ども会育成協議会運営事業補助金交付要綱、堺市女性活躍振興事業補助金交付要綱			
	4	関連計画	第2期未来をつくる堺教育プラン、堺市子ども・子育て支援事業計画			
5	事業実施の経緯	堺市PTA協議会は、学校園・家庭・地域の連携を図り、本市がめざす「横につながる教育」の推進に大きな役割を担っている。その運営が円滑に行われるための事務的支援及びPTA活動を活性化させるための会員の資質向上の支援を行っている。 堺市子ども会育成協議会は、昭和29年に16校区の子ども会で発足し、学校・家庭・地域の連携を図り、本市がめざす「横にひろがる教育」の推進に大きな役割を担っている。その運営が円滑に行われるための事務的支援及び子ども会活動を活性化させるための指導者の資質向上の支援を行っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	PTA会員及び子ども会指導者を含む子ども会の会員他				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	PTAについては、各学校園PTA相互の連携に努め、PTA会員に対して学習の機会や情報を提供することにより、会員の資質向上及び家庭の教育力の向上を図るとともに、PTA活動の活性化のための支援及び指導・育成を図る。 子ども会については、堺市ブロック子ども会育成団体及び堺市小学校区子ども会育成団体との緊密な連携のもとに、堺市子ども会育成協議会の主体的な活動の支援及び指導等を図る。 女性がその個性と能力を十分に発揮し活躍できる環境の醸成を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	PTAについては、堺市PTA協議会・校園種別等PTA協議会における研修会の開催を支援するとともに、広く泉北・堺市地区PTA協議会・大阪府PTA協議会・近畿ブロックPTA協議会・日本PTA全国協議会の情報提供を支援し、会員の資質向上を図る。 子ども会については、以下の堺市子ども会育成協議会の活動に対する支援を行う。 ・スポーツ・文化活動、交流事業等の異年齢間交流を通して、子どもたちがルールを守ること、お互いを思いやること等の社会規範を学ぶ。 ・ブロック別指導者研修会等により指導者・育成者の資質向上を啓発する。 ・ホームページの活用により、子ども会の魅力を発信する。 堺市内において、女性活躍の振興に資する事業を主体的かつ積極的に担う社会教育関係団体を支援する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					
		堺市PTA協議会、堺市子ども会育成協議会 他					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	7,201	7,102	9,341	9,259	9,279	8,754	9,928
	主な事業費内訳								
	補助金	千円	5,363	5,363	7,363	7,363	7,363	6,864	7,363
	旅費	千円	58	54	165	154	165	121	165
	使用料及び賃借料	千円	17	13	17	8	9	5	17
	報酬	千円	1,763	1,672	1,734	1,673	1,695	1,718	1,929
	財源内訳								
国・府支出金	千円								
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円								
その他()	千円								
一般財源	千円	7,201	7,102	9,341	9,259	9,279	8,754	9,928	
12	人件費 (b)	千円	19,570	19,570	20,050	20,050	19,820	19,820	18,290
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	26,771	26,672	29,391	29,309	29,099	28,574	28,218

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	社会教育関係団体支援事業	シート番号	038-075
-------	--------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	【PTA】 ・11月に中央研修会を開催し、歌手の嘉門タツオ氏に、夢を持ち続けることの大切さについて、歌を交えながら講演をしていただいた。この中央研修会は、堺市PTA協議会の「研修部会」が中心となって企画し開催したものである。また、会場には当協議会の「食育部会」が作成した、災害時に役立つ料理を紹介する「防災レシピ」の掲示が行われた。 ・2月に、教育長をはじめ教育委員会の関係部課長を交え、「来年度からの教育内容について」や「現場の先生への管理・教育について」、「公立幼稚園の今後について」などをテーマに、未来を担う堺の子どもたちを取り巻く課題に対する取組について、教育懇談会を行った。 ・その他堺市PTA協議会の創立70周年を記念して、12月に「堺市PTA協議会創立70周年記念ソフトバレーボール交流会」を開催し、100名を超える参加者があった。会員の交流の場ともなる研修会等へ希望者が参加できるよう広く周知したり、各校園種別等PTA協議会が活発に活動できるよう支援を行った。						
		【こども会】 ・6月に校区代表者研修会を開催し、赤木功氏に、「子どもとのコミュニケーション」について、子どものかかわりや安心・安全なこども会活動とするための注意点などについて講演していただいた。 ・例年8月に実施していた中央スポーツ大会を、熱中症予防のため12月に時期を変更して開催した。ソフトボール、ポートボール、綱引き競技を行い、関係者約800名が参加した。						
	15	【PTA】 各研修会延べ参加者数	人	目標値	2,200	2,200	2,000	令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から研修中止
				実績値	2,120	2,200	2,170	
				達成率	96%	100%	109%	
				評価	良い	良い	良い	
		算出方法・設定根拠など	研修報告書による実数					
	16	【こども会】 堺市こども会育成協議会加入者数(6月末)	人	目標値	22,495	21,766	21,000	19,000
				実績値	21,766	19,748	18,185	
				達成率	97%	91%	87%	
				評価	普通	普通	普通	
		算出方法・設定根拠など	加入者名簿による実数(前年度実績により設定)					

事業の効率性

区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	【PTA】各研修会延べ参加者数	人	2,120	2,200	2,170
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,370	4,850	4,660
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	2,533	2,205	2,148
備考(算出についての説明等)		①にかかる補助金充当額及び人件費を記載				
区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
18	①	【こども会】堺市こども会育成協議会加入者数(6月末)	人	21,766	19,748	18,185
	②	上記①にかかる年間経費	千円	17,785	17,616	17,382
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	817	892	956
備考(算出についての説明等)		①にかかる補助金充当額及び報酬、人件費を記載				

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	【PTA】 ・本協議会の会員の研修への参加意欲の向上が実績値に影響を与えている。また、参加できなかった会員に対してはホームページ等を通じて情報提供を行っており、参加者数以上に効果が上がっている。 【こども会】 ・児童数減少や休会をするこども会もあるため、加入者数が減少している。加入者数増加に向け、魅力的なこども会活動の支援を行う。なお、日頃より堺市こども会育成協議会のホームページにて、こども会活動の内容等の広く知っていただくための情報提供を行っている。なお、活動にあたり安全共済会(保険)に加入するが、加入手続は紙で行うよう求められているためICTを活用する余地がない。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	社会教育関係団体支援事業	シート番号	038-075
-------	--------------	-------	---------

<< V. 点検 >>

<点検の前提>

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 少子化・核家族化といった社会環境の変化の中で、子どもの基本的な生活習慣の確立に重要な役割を果たす家庭での教育の充実を図るためのPTA活動支援は、重要性を増している。また地域や年代を越えたつながりを育むということも会活動は重要性を増している。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 子育て中の親に必要な専門的知識を提供していくことは子どもの健全育成に資するものであり、研修会は親同士が集まる交流の場となる。情報共有や各家庭や学校園とのつながりが増えることで「横にひろがる教育」の推進につながると考える。またスポーツ活動や文化活動を通して、地域と連携し異年齢間や異世代交流を図ることも会活動は、こどもの健全育成にとって重要な事業である。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 子育て中の親に必要な専門的知識を提供していくことは子どもの健全育成に資するものであり、研修会は親同士が集まる交流の場となる。情報共有や各家庭や学校園とのつながりが増えることで「横にひろがる教育」の推進につながると考える。またスポーツ活動や文化活動を通して、地域と連携し異年齢間や異世代交流を図ることも会活動は、こどもの健全育成にとって重要な事業である。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 堺市PTA協議会は、今年度、総会等の会議を書面及びメールで実施し、また例年実施している研修会を実施せず、各学校園PTA活動の支援に徹する等事業の在り方を見直している。 堺市こども会育成協議会は、総会を書面で開催している。また、新型コロナウイルス感染症に関する対応マニュアルを作成する等、事業の在り方を見直している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 ①堺市PTA協議会及び堺市こども会育成協議会とすでに協働で実施している。 ④堺市PTA協議会は、日本PTA全国協議会及び同会近畿ブロック、大阪府PTA協議会及び同会泉北・堺地区に所属し、毎年各市で役割分担・連携を行い運営している。又堺市こども会育成協議会も近隣3市1町のこども会と共同で研修会・オセロ大会などを行っている。 ⑤【PTA】 全ての政令都市でPTA協議会に対し、補助金を交付している。 【こども会】 堺市を含む20政令市中17市が補助金を交付している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 【PTA】 今日的な課題に向けた取組の推進や運営方法等の情報提供や提案を行うなど、PTA活動のさらなる活性化に向けた支援が必要である。 【こども会】 行事内容や運営方法等の情報提供や提案を行うなど、こども会活動のさらなる活性化に向けた支援が必要である。		